

令和5年度 学校関係者評価

監事報告による評価：2名

在園児保護者10名

(令和6年3月3日)

1. 園が自己評価で設定した目標や計画は適切であったか。
豊かな人を育てるための教育「感応の心」「生きるちから」を育む指導は、園全体で取り組むことが出来た
日頃の生活態度などの重要性を考えながら指導の充実を図り、保護者支援に力を注ぐことが出来た。
2. 評価結果の内容は適切であったか。
幼稚園に対する社会的ニーズの変化を踏まえた戦略の再構築も必要かと思う。現場の先生方のリアルな感想等を整理しながら、今後のあるべき姿を整理しながら、今後のあるべき姿を自由な土俵で考えて欲しいと思います。
3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか。
園児募集強化のため、コンサルタント会社によるアドバイスを受けながら対策を今後も続けて欲しい。
4. 研修への取り組み
園内研修、園外研修共に多くの研修を行ったことで、「質の高い保育」に結びついていると考える。今後も研修の時間を確保し、研鑽に務め、更なる教育の向上に期待する